

令和6年第6回筑紫野市教育委員会定例会

○日 時

令和6年6月27日（木）午後1時58分から午後2時40分

○場 所

筑紫野市役所 301会議室

○出席委員（5名）

教 育 長 上 野 二三夫

教 育 委 員 潮 見 眞千子

教 育 委 員 牛 川 由 美

教 育 委 員 久 原 寛

教 育 委 員 和 田 法 明

○欠席委員（0名）

○出席説明員（9名）

教 育 部 長 長 澤 龍 彦

教育政策課長 轟 治 峰

学校教育課長 江 中 誠

学校給食課長 八 尋 優 一

生涯学習課長 檜 木 理 恵

文化財課長 小鹿野 亮

文化・スポーツ振興課長 安 樂 鉄 平

主任指導主事 鬼 木 恵 美

指 導 主 事 西 村 幸 治

○出席事務局職員（1名）

教 育 政 策 課
庶務担当係長 末 次 勝 也

○議 事 日 程

1. 教育委員会会議録の承認について

令和6年第5回筑紫野市教育委員会会議録（令和6年5月30日開催）

2. 教育長の報告について（別紙）

3. 議案第18号 筑紫野市立図書館協議会委員の委嘱について

4. 議案第19号 筑紫野市歴史博物館協議会委員の委嘱について

○部課長の報告について

○その他

○次回の日程 【定例会】令和6年7月26日（金）午後2時00分 筑紫野市役所 301会議室

会議録

○教育長：事務局から報告をお願いします。

○教育政策課庶務担当係長：本日の会議には、傍聴者はありません。ご報告させていただきます。

○教育長：ただいまから令和6年第5回筑紫野市教育委員会定例会を開催いたします。

それでは、議事日程の順序に従い、会議を進めてまいります。なお、発言は議長の許可を得た後にお願いをいたします。

日程第1、教育委員会会議録の承認の件

○教育長：令和6年4月25日開催の令和6年第4回筑紫野市教育委員会会議録について、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程第2、教育長の報告の件

○教育長：

① 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

引き続き、基本的な生活習慣の継続を

② 令和6年度 福岡県学力調査について（対象…小5、中1及び中2）

6月18日（火）実施…結果は9月初旬に

③ 条件附教諭（期間1年）の3月経過に伴う業績評価について

締め切り…6月28日（金）市教委まで

④ 令和7年度任用管理職候補者選考試験について

管理職による事前の指導（教育実践記録等）のお礼

志願者 校長任用… 小12人 中5人 計17人

教頭任用… 小16人 中6人 計22人

主幹・指導…小6人 中4人 計10人 総計49人（昨年46人）

⑤ 令和7年度教員採用候補者選考試験志願状況について

一次試験 6月16日（日） 実施済

志願状況 <小学校>

一 般	志願者	657人	→	採用予定数	480人
英語有資格者	志願者	76人	→	採用予定数	120人
<中学校>	志願者	727人	→	採用予定数	340人
<養護教諭>	志願者	333人	→	採用予定数	16人
<栄養教諭>	志願者	66人	→	採用予定数	3人

⑥ 夏季休業期間中における児童・生徒の指導について

- ・昨年度の通知文から加筆された内容の確認を
- ・職員会議等、事前の周知と児童・生徒への指導を
- ・不登校児童生徒等に対する学校の対応についての協議及び取り組みの実施を

⑦ その他

(1) 交通事故防止について

校区の危険箇所等の再確認を

(2) 第74回「社会を明るくする運動」筑紫野市推進大会の参加について

期日：令和6年7月13日（土） 時間：10：00開会

会場：筑紫野市生涯学習センター「さんあいホール」

(3) 令和6年度「同和問題講演会」について

日時：令和6年7月20日（土） 時間：13：00開会

会場：筑紫野市文化会館大ホール

※オープニングで二日市中学校吹奏楽部の演奏

(4) 筑紫地区差別事件報告学習会について

日時：令和6年6月30日（日） 時間：13：30開会

会場：春日市・クローバープラザ（アリーナ棟大ホール）

○教育長：ただいまの報告について、質疑ありませんか。

○久原教育委員：④のところですけど、校長と教頭の採用試験があっていますが、今年何人ぐらい辞められるんですか。

○教育長：今年というか、来年の3月ですか。

○久原教育委員：はい。この人数で足るっちゃろうかと思って。

○教育長：いや、実はよそから応援してもらわんと埋まらんところがあると思います。

○久原教育委員：そうでしょうね。

○教育長：特に主幹教諭、指導教諭もそうですけど。今回、3月をもって辞める小学校、中学校の校長先生は全部で何人ですか。

○西村指導主事：小学校は2人です。

○鬼木主任指導主事：中学校は3名です。

○教育長：筑紫地区で中学校の校長が8人辞めるとのことでした。

○久原教育委員：大きいね。

○教育長：大きいです。遠方から来ている人も帰ったりすると、またそこで穴が空くし。よその事務所も主幹教諭、指導教諭を受ける人が少ない状況ですから。

○久原教育委員：そこら辺がちょっと課題やなと思って。

○教育長：だから、教頭の受験年齢も2歳若返っているんですよ。そういうことで、今回の人事もかなり厳しい面もあるかと思いますが。とにかく人がいないとか、人が足りてないと。一般教諭がですね。そのようなことには絶対ならないように、ぜひ私も事務所と相談しながら進めていきたいと思っています。

ほかございませんでしょうか。よろしいですか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。

日程第3、議案第18号、筑紫野市立図書館協議会委員の委嘱について

○文化・スポーツ振興課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程第4、議案第19号、筑紫野市歴史博物館協議会委員の委嘱について

○文化財課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については、原案のとおり承認されました。以上で本日の議事はこれにて終了いたします。続きまして、各課等からの報告を受けたいと思います。

○教育部長：私のほうから2件、報告をさせていただきます。

まず、1件目でございますが、第1回総合教育会議、6月20日の木曜日に開催させていただきました。教育委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中御出席いただき、貴重な御意見をいただきました。どうもありがとうございました。

第2回目でございますが、9月から10月頃に市長と再度、協議・調整事項等について協議を行いまして開催をする予定にしております。案件としましては、スポーツ推進計画、前回出しました協議・調整事項を受けて進捗した部分を御報告させていただくこと、いじめ不登校の対策、それとスクールソーシャルワーカー、後ほど御報告しますけれども、今回の議会でスクールソーシャルワーカーの増員の一般質問がありましたので、そういったところをテーマにしたらどうかと考えております。あと、ICT教育の進捗状況も含めて御報告したいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

2点目でございます。令和6年第3回の市議会定例会、6月議会が昨日終了しました。6月6日から26日までの21日間の会期でありました。今回、本年度の一般会計補正予算の案など8議案を提案しまして、全て可決いただいて閉会ということになっております。

今回、補正予算案につきまして、教育費の国庫補助金、これは学校教育課が所管になりますけれども、歳入予算の補正ということで、デジタル田園都市国家構想交付金について1億円近く歳入予定をしておったんですが、最終的な交付決定額の大幅な減額ということになりまして、9,728万3,000円減額補正を行いまして提案したところであります。

予算審査委員会において、このことの議会への報告が適正でなかったといった部分で御指摘をいただきましたので、今後その点についてはしっかりと適宜適当な時期に報告をしていくということで、再発防止に努めたいと考えております。

あと、一般質問でございますが、毎回議会では、教育関係につきまして本当に議員さん高い意識を持っていただいて、そして質問等も多くあるところでございます。今回6人の議員さんからの質問に対して御答弁させていただきました。その一部を御報告させていただきます。

まず、前田議員のほうからの質問であります。教育相談体制についてということです。内容が、中学校区にスクールソーシャルワーカーを1名ずつ配置するべきではないかということです。そして、近隣市でスクールソーシャルワーカーの賃金格差を調べてありまして、筑紫野市は格差があると。低いということで、その処遇改善が必要ではないかといったことです。また、対面によるカウンセリングが実施できない場合のオンラインの活用支援、こういったところの質問がありました。

まず、スクールソーシャルワーカーの各中学校1名ずつの配置につきましては、令和5年度より1名から3名に増員しております。今現在、1名の方がまだ決まっていないような状況で今進め

ております。今後も、相談件数や他市の状況など、そういったところを総合的に判断しながら必要に応じた配置を検討してまいりますという答弁をしております。

そして、スクールソーシャルワーカーの処遇については、他市と比較して賃金面でうちのほうが低いような状況がありましたので、その点についても今後人事課とも打合せしながら検討していくということです。

それと、オンラインによる不登校の児童生徒さんへの支援についても、個々の状況に応じながらオンラインによる必要な支援をやっていきますという答弁をしております。

もう一件紹介させていただきます。赤司祥一議員からの質問でございますが、小学校区の登下校の見守り活動についてということで、現在、二日市小学校区で見守り活動が、PTAの活動のやり手が少なくなっているということで、見守り活動をシルバー人材センターに委託できないかということですね。あと、今回は小学校区についての質問であったんですけれども、11の小学校区における小学校の安全確保のために登下校の見守り活動を抜本的に見直す時期に来ているのではないかと、委託も含めてですね。そういったところの質問内容でございました。

回答といたしましては、まずシルバー人材センターに委託をすることについては、現在、地域学校協働活動を進めておりますので、そういった視点から、やはり地域と家庭、あと学校が協働で活動していくという視点が大事なので、そういったところをしっかりと一体的に進めてまいりますので、現在のところ委託は考えておりませんという内容で回答しているところでございます。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございます。

○潮見教育委員：今おっしゃっていた小学校の登下校の見守りの件ですけど、見守りをしてくださる方が少ないということ自体を皆さん知らないんじゃないかなと。市民の方というか、御近所の方とかですね。意外に、呼びかけたら、その時間でよかったらという方がいらっしゃるんじゃないかなと思ったりしたんですけど、厳しいのでしょうか。

○教育部長：まず学校によって、見守り活動ができてなくて、だんだん考え方を変えていかなければいけないという課題を持っている学校というのは、今のところ教育委員会のほうが把握している状況では二日市小学校だけだったんですね。それは議員さんのほうからそういうお話が今回ありましたので、まずは今コミュニティ・スクールがありますので、そこでしっかりそういう状況をみんなで確認しながら、まずはそこで課題解決に向けた方法を検討してください、まずそれが必要ですねと。最終結論で委託のほうに走るのではなくて、まず地域で解決していこうといった視点を大事にしてほしいといったところでお話ししております。

○潮見教育委員：回覧板とか、そういうふうにして募集をかけたら、意外と申出があったりするんじゃないかなと思ったりはしたんですけど。周りを考えても、それぐらいの時間ならという方

がいてくださったらいいなと思ひまして。

○教育部長：二日市小学校区は、今まで決まった危険箇所に立って、みんなで順番決めてやっておられたのが、ながら見守りという感じで、例えば通勤しながら見守りをするとか、庭の水をやりながら、掃きながら見守りをする、そういう手法に変えてあるみたいです。

○潮見教育委員：そうなんですね。

○教育部長：はい。だから、それでいいのかといったところで地域でさまざまな意見が出ているということで、そういった視点からちょっと御質問があったとこととであります。

○教育長：今の御意見も学校に取り入れて。

○教育部長：そうですね、はい、参考にさせていただきます。

○久原教育委員：今、部長が言われたのが僕は本筋だろうと思ひます。シルバーにすぐ頼むのではなくて、地域で見守る体制を取るというのが普通ではないかなと思ひています。

スポーツ推進委員会の中でも言ひましたけど、要するに人材の育成というのがやっぱり一番重要な部分で、これはこの見守りだけではなくて、さっき言ったスポーツもそうですし、いろいろな部分であるのではないかなと思ひています。

それで、やっぱりながら防犯の部分も、筑紫南コミュニティでもしているんですけど、Tシャツ作って、後ろにながら防犯って、私が書いた字なんですけど、ウォーキングとか走ってある人たちがおられるから、その人たちに着てもらうTシャツを作ったりしているんです。だけど、それだけじゃ駄目なんで、やっぱりいろんな手だてを組み合わせないかんと思ひうんです。

そういう意味では、各公民館単位で高齢者に見守りをしてもらっていて、その高齢者がもう随分高齢化して非常に厳しい状況もあるのが現実ではないかなと思ひうんですよね。ですから、そういう部分とそれを組み合わせたり、それから地域学校協働活動のほうも併せて、それからPTAの活動も併せてという形で、やっぱり総合的に取り組まないといかんのやないかなと思ひます。そういう人づくりというのが大事だというのがやっぱりそこに見えているのではないかなと思ひます。

○教育長：どうも貴重な御意見ありがとうございます。

○教育政策課長：私からは3件でございます。

まず、1点目でございます。先ほど教育長のほうからも御案内がありましたように、筑紫野市同和問題講演会の件でございます。7月20日土曜日、13時から筑紫野市文化会館の大ホールで行うようにしております。

内容につきましては、オープニングアクトとして二日市中学校の吹奏楽部の皆さんによる演奏をいただいた後に開会行事を行うと。通常は開会行事が先なんですけれど、やはりブラスバンド

のスムーズな進行を考えると、この順番がよいのではないかとということで順番を変えさせていただいてやらせていただくということで、演奏から開会行事です。

最後に森山沾一さんからの講演ということで、内容につきましては、「部落問題の解決をめざして——全国・全九州水平社創立百年を節目に——」ということで御講演をいただくようにしております。

講師の先生におかれましては、中国でお生まれになられまして、九州大学の教育学部、九州大学大学院の研究科を修了され、福岡県立大学で学部長、それから副学長を経られまして、現在は名誉教授として御活躍なさっております。部落問題の解決を中心に、人権や人間の解放を考え続け、教育・啓発論、それから近代部落解放史等を含む生涯学習、人権講演会、県の講演会などでも御活躍なさっている方でございます。皆様、お時間ありましたら御参加をお願いしたいと思っております。

次に、2点目でございます。資料はございませんが、第38回の筑紫地区教育委員会教育委員研修会の日程についてでございます。昨年度は太宰府市のプラム・カルコアで実施された分でございます。今年度は本市が当番市でございますので、私どものほうで事務局をさせていただいてるところでございます。日時が11月22日金曜日、14時開会となっております。万障お繰り合わせの上、御出席賜りくださいますようお願いいたします。研修会の後は、意見交換会が予定されておりますので、そちらのほうも準備させていただこうと考えております。

3点目でございます。本日の教育委員会教育委員研修でございます。この教育委員会の会議が終わりましてマイク等の片づけが終わりましたら、プロジェクター等の準備をさせていただきます。準備が整いましたら呼びさせていただきますので、またこちらにお集まりいただいて、今日は新学力向上プランということで鬼木先生のほうから御説明いただくことと、差別事象の報告ということで、三苦先生のほうから報告いただく予定とさせていただきます。所要時間は1時間程度を見込んでおりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

私からは以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○学校教育課長：私のほうから1点御報告いたします。

小中学校の夏季休業日でございます。7月19日が前期前半の修了日となっております、夏季休業日が7月20日から8月25日までとなっております。8月26日から前期後半の開始となっておりますので御報告いたします。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○学校給食課長：それでは、御報告申し上げます。資料の6ページお願いいたします。

こちらのほうに7月分の献立表と材料表を載せさせていただいて、8ページには中学校の分を載せさせていただいております。先ほど学校教育課のほうからありましたが、7月で前期が修了いたしますので、給食は7月18日が最後の提供日ということになります。その中でも、和食の日だったり行事食、それから地場産献立のアスパラガスなどをメニューとして入れております。

また、夏季休業中といいたまいますか、給食を提供しないときに、場内の整理、それから7月から大規模改修ということで屋根の工事を予定しております。

私のほうからは以上です。

○教育長：ありがとうございました。

○生涯学習課長：生涯学習課からは、お知らせという形なんですけど、7月、8月夏祭りが地域でもいろいろ開催されるということで、現在、生涯学習課のほうで取りまとめた夏祭りの情報をホームページに掲載しております。まだ決まってないところもありますので順次更新しておりますが、もしお時間ありましたら自分の地域だけでなくいろんな地域を回ってみると、それぞれ工夫をされながら夏祭りのありようも変わってきておりますので、よろしければ御参加いただければと思っております。夏祭りについて、中学校のほうに依頼がありまして、中学生がボランティアみたいな形で活動していることもありますので、そういった姿を見ていただければと思います。

以上です。

○教育長：ありがとうございました。

○文化・スポーツ振興課長：1点報告させていただきます。

6月25日の火曜日にスポーツ推進審議会を開催しております。前回、総合教育会議で諮らせていただいた計画のたたき台について審議を行っております。各委員さんから本当に活発な意見が出ております。

その中でありましたのが、今回提示したスケジュールについて、かなりタイトなスケジュールではないかということで、その中でしっかりした計画ができるのかというところが上がっております。その意見について他の委員さんも2、3名言われていました。原則、提示したスケジュールで進めていきたいとは考えていますけども、もちろん計画で大事なの中身でありますので、今後の計画策定の状況であったり、皆様の意見の状況によっては、計画を先に延ばすということも含めて検討しながら、しっかりした計画をつくっていききたいと考えているところです。

でも、延ばしましても、少なくとも今年度いっぱいですね、令和7年3月までにはつくりたい

と思っていますので、一応そういった意見がありましたので、ここで御報告させていただきます。
以上になります。

○教育長：ありがとうございました。

○文化財課長：私のほうから1件お知らせでございます。

お手元にチラシをお配りしてございますが、7月13日に岡田地区遺跡の古代官道ということで、発見されてから今年は30年の節目の年に当たるということで、昨年、市の指定史跡にもなりましたし、講演会を実施する予定にしております。筑紫野市生涯学習センター視聴覚室でございます。自分の講演を自分で報告するのめどうかとは思ったんですが、ちょっとこの日はほかのいろんな事業が重なってございましたけれども、一応7月13日午後13時30分から開催予定でございますので、御報告、お知らせさせていただきます。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございます。小鹿野課長、頑張ってください。

○文化財課長：はい。ありがとうございます。

○教育長：以上で各課等からの報告を終了いたしました。皆さん、ありがとうございました。

それでは、その他に移りたいと思います。

教育委員の皆様、また部課長の方から何かありましたらお願いします。

○（特になし）

○教育長：これをもって、令和6年第6回筑紫野市教育委員会定例会を閉会いたします。